

(1) 申請者名 園田 茂人

(2) プロジェクト名 アジアバロメーターによる先導的アジア比較研究の刊行事業

### (3) プロジェクトの全体計画

2003年から2008年まで、猪口孝教授を中心に実施されたアジアバロメーターも2010年によろやく全データを収録したデータベースを構築でき、そろそろ、その中から優れたものをえりすぐり、対外的に発信すべきタイミングにある。

他方で、英語による成果報告がなされても、日本人研究者によるデータベース利用が少ないという難点がある。そこで本プロジェクトでは優れた論文を日本語に直し、論文集の形で対外的に公開することを目的としている。

### (4) 今年度の進捗状況

今年度の冒頭の計画では、全5巻で、今年度2巻、刊行したいと書いた。ところがその後、全3巻、今年度1巻刊行へと計画を変更した。

商業出版としても十分に耐えうるだけのレベルに達するために、収録する論文は厳選し、翻訳原稿も、徹底的に手を入れて読みやすくなるよう工夫を凝らした。その結果、2012年3月25日に、『勃興する東アジアの中産階級：アジア比較社会研究のフロンティア I』を勁草書房から刊行することとなった。目次は以下の通り。

序章 アジア比較社会研究というフロンティア 園田茂人

## 第1部 グローバル化の中の中産階級

第1章 同質的な社会集団の誕生？——東アジア新中間層の神話と現実 園田茂人

第2章 中産階級の定義・実態・イメージ——日中韓比較の知見 周 倩

第3章 社会主義国家の中の中産階層——政治的有効性感覚の中越比較 朱 妍

第4章 東アジアに民主主義は似合わない？——中間層の政治参加にみる三類型  
園田茂人

第5章 中産階級はグローバル化の担い手か？——世界社会論からのアプローチ  
蔡 明璋

## 第2部 文化・情報フローの拡がりと複数形のアジア

第6章 メディア・ナショナリズムの時代？——インターネット利用とナショナル・アイデンティティの関連を探る 南 衣映

第7章 宗教は心の安寧に寄与しうるか？——日韓台の比較から  
范 鋼華・蕭 新煌

第8章 東アジア型福祉モデルと社会資本——単数、それとも複数？ 張 継元

第9章 マクドナルド化する東アジア？——食文化の変化にみる多様なグローバル化  
園田茂人

### (5) 具体的な成果

園田茂人編『勃興する東アジアの中産階級：アジア比較社会研究のフロンティア I』勁草書房、2012年3月25日発行予定。